

IV

いつも笑顔で健やかに つながり 100倍ひろげよう

一人ひとりがいつまでもその人らしく

いきいきと暮らせるよう、

お互いを尊重し、助け合いながら、

あたたかく包み込む“大家族”を創っていきます。



▶ 基本目標Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり 100 倍ひろげよう

目標（10）

一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます

目標達成に向けての考え方

少子高齢化や核家族化の進展により、地域の中で孤立する人が増えています。また、今後、認知症高齢者の増大や障がい者の生活の場の不足といった課題の発生が予測されます。地域・事業者・関係機関と連携して、誰もが住み慣れた地域で、その人らしく、安心して、いきいきと暮らせる環境を築いていきます。

- ◆ 一人ひとりが地域福祉を身近なものとしてとらえ、主体的に関われるようにするには、「つながり・支え合い」の仕組みづくりを進めることが重要です。
- ◆ 認知症高齢者や障がい者などへの理解を深め、地域共生のまちづくりを進めることが大切です。
- ◆ 暮らしの中で生じる様々な課題やニーズにきめ細かく対応できるようにするためには、相談支援体制の充実が必要です。
- ◆ 高齢者や障がい者などが、その人らしく、安心して暮らしていくためには、ニーズに応じた福祉サービスの充実が必要です。

こんなことに取り組みます！

- ☆ 地域福祉に対する理解を広め、困りごとを抱える方の支援などを行うボランティアの発掘・養成や、継続的に活動できる場を創出します。
- ☆ 障がい者が地域の中で交流できる場や活動機会を創出します。
- ☆ 判断能力が不十分な人の権利や生活を守るため、権利擁護センターを設置し、適切な相談・支援が行える体制を整えます。
- ☆ こども発達センターを充実し、子どもとその家族をより確かな形で支えます。
- ☆ 育児・介護・健康・生活困窮など、不安を抱えた方への総合的な相談支援体制を整えます。
- ☆ 高齢者の地域密着型施設や障がい者施設を、民間活力の導入により整備します。
- ☆ 災害時に備え、要援護者の実態把握と地域ぐるみの支援体制を構築します。

MEMO

目標が達成された姿

- ◇ 多くの市民の方が、地域での支え合いの担い手として活躍しています。
- ◇ 障がい者の社会参加の機会が増え、地域住民とのふれあいの光景が見られます。
- ◇ 子どもから高齢者まで、障がい者も含め、誰もが認められ、地域でともに支え合い、その人らしく、いきいきとした生活を送っています。
- ◇ 支援を必要とする人に対して、ニーズに応じた適切な相談支援やサービス提供が実施されています。

みんなで目指すまちづくり指標

目標の達成度を計る指標	現状値 (2013)	目標値 (2017)	指標の 目指す方向
① 地域福祉に関するボランティア活動に参加したことがある人の割合	18%	25%	↗
② 認知症サポーターの人数	2,843 人	5,600 人	↗
③ 地域包括支援センターを知っている人の割合	60%	70%	↗



MEMO

▶ 基本目標Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり 100 倍ひろげよう

目標 (11)

一人ひとりの元気と健康づくりを応援します

目標達成に向けての考え方

健やかで心豊かに生活していくためには、何よりも健康であることが大切です。一人ひとりが健康の大切さを自覚し、日々、健康づくりを意識した生活を送れるよう、個人の健康を支援するための環境づくりを進めていきます。

- ◆ 一人ひとりが健康であり続けるためには、まず自身の健康状況をしっかりと認識し、若いうちから積極的に健康寿命対策に取り組むことが大切です。
- ◆ 健康で生きがいを持ち自分らしく暮らしていくためには、行動するためのきっかけと行動し続けられるための仕組みづくりが必要です。
- ◆ 個人の健康を応援するためには、より多くの応援者を新たに発掘し、地域全体でバックアップしていくことが大切です。

こんなことに取り組みます！

- ☆ 高齢者の閉じこもり予防、外出の機会となる居場所づくりと、担い手としての活躍の場を創出する生涯現役のまちづくりを進めます。
- ☆ 今後、増加が予測される認知症に対応するため早期発見、早期支援を重点的に行う初期集中支援体制を構築します。
- ☆ 運動機能や認知機能など市民一人ひとりのライフステージやニーズに応じた多様な健康づくり、介護予防や認知症予防のプログラムを構築します。
- ☆ 多様な医療ニーズに対応するため、かかりつけ医と病院の病診連携の促進により地域医療を充実します。

MEMO

目標が達成された姿

- ◇ 一人ひとりが自身の健康状況を把握し、健康づくり活動に積極的に参加しています。
- ◇ 医療、介護、予防、生活支援の連携体制（地域包括ケア）が構築されています。
- ◇ 誰もが住み慣れた地域や家庭で健康に暮らしています。
- ◇ 健康づくりに取り組む人と応援する人が増加しています。

みんなで目指すまちづくり指標

目標の達成度を計る指標	現状値 (2013)	目標値 (2017)	指標の 目指す方向
① 日常的に運動やスポーツを行っている人の割合	35%	43%	↗
② かかりつけ医を持っている人の割合	74%	80%	↗



MEMO

MEMO